

令和8年度建設コンサルタント業務等発注予定

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
1	国総研（立原）管理研究本館他(26)内装改修設計業務	①一般競争 (総合評価)	②建築	6ヶ月間	立原庁舎の管理研究本館及び都市防災研究センター棟に係る内装改修設計及び積算業務を行う。	1四半期
2	国総研（立原）管理研究本館他(26)照明改修設計業務	①一般競争 (総合評価)	②建築	6ヶ月間	立原庁舎管理研究本館及び敷地内外灯に係る照明改修設計及び積算業務を行う。	1四半期
3	R8実験廃水処理施設維持管理及び改修検討業務	①一般競争 (総合評価)	③土木	8ヶ月間	廃水処理施設の整備更新計画の検討、施設の維持管理の効率化の検討を行う。	1四半期
4	水道管路の更新優先度評価に関する事例集作成に向けた情報収集整理業務（仮）	①一般競争 (総合評価)	③土木	7ヶ月間	これまでに実施した管路の老朽度評価等に関する事業者へのヒアリング結果について、特に中小事業者への参考となる事例集としてとりまとめることを想定した掲載項目の抽出やフォーマットの作成等を行う。	1四半期
5	雨水浸透施設の浸透能力への影響に関する実験解析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	10ヶ月間	雨水浸透実験装置を用いて、浸透柵形式の雨水浸透施設における浸透能力の経時的な変化等に関する実験を行うものである。	1四半期
6	下水道管路の地震被災危険度予測の導入検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	下水道管路の地震被災危険度予測手法を地方公共団体に試験的に導入し、地方公共団体の意見を踏まえ、実務的に活用できるような下水道管路の地震被災危険度予測手法を検討する。	1四半期
7	地震対応における下水道電子管路台帳情報の円滑な交換に資する運用マニュアル作成のための調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	地震対応における下水道管路データ交換標準仕様書（素案）に対する意見照会の結果を取りまとめて反映すると共に、同仕様書を用いたデータ交換が円滑に進むように運用マニュアルを作成するための調査を行うものである。	1四半期
8	地震対応におけるデジタル技術を活用した情報提供方策検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	地震対応において、被災した住民等に下水道の復旧状況を迅速に伝えるための方法について検討を行うものである。	1四半期
9	下水道に起因する道路陥没兆候の検知に向けたセンサー等計測機器の利活用方策検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	10ヶ月間	下水道管路内の環境を常時モニタリングできるセンサー等計測機を設置し、兆候を検知するとともに技術的課題を整理することで、今後実施すべき研究の計画立案に資する基礎資料を取りまとめる。	1四半期
10	令和8年度下水道管きよ布設・陥没状況等に関する実態調査分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	令和7年度末時点の下水道管路管理延長及びマンホール蓋管理基数と令和7年度内に発生した下水道管路起因の道路陥没及びマンホール蓋起因の事故等不具合に係る全国実態調査結果を整理し、過年度データと統合したデータベースを作成する。	1四半期
11	下水道管きよの劣化データベース拡充及び新基準適用に向けた健全率予測式更新に関する情報収集整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	全国特別重点調査の結果等を元に管きよ劣化データベースの更新を行うとともに、新しい判定基準に基づく、管きよの異常発生傾向を分析するものである。併せて管路の維持管理に関する海外事例の収集・整理を行う。	1四半期
12	令和8年度 上下水道革新的技術の評価のための情報収集・整理業務	①一般競争 (総合評価)	③土木	8ヶ月間	本業務は、令和8年度に行う革新的技術の実規模実証研究及びFS調査に関して、革新的技術の評価を適切に行うための基礎資料として、比較対象となる既存技術の情報の収集・整理や簡易算定式の作成のほか、有識者等への意見聴取を行うものである。なお、革新的技術そのものの評価は、本業務とは別に実施される。	1四半期
13	【仮】下水道のカーボン・オフセットの適用性に関する情報収集・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、下水道の脱炭素化の観点から、カーボン・オフセットに関する諸制度の適用性を確認するために、利用実態の調査や検討のほか、有識者への意見聴取を実施するものである。	1四半期
14	【仮】下水道のバイオマス利活用に関する検討業務	①一般競争 (総合評価)	③土木	8ヶ月間	本業務は、下水道の脱炭素化の観点から、下水処理場の処理能力から地域バイオマス利活用の導入可能性を検討・試算を行うものである。	1四半期
15	地震等による長期断水等リスクエリアの特定に向けた定量評価指標(案)の作成に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	令和6年能登半島地震や豪雨により、水道管が被災し長期の断水が生じた。管路の冗長化事業等を効果的に進めるため、給水区域全体を俯瞰したリスク評価に用いる定量的評価指標(案)を作成する。	1四半期
16	カゴ被覆形式の越流堤に関する水理実験業務（仮称）	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	カゴ被覆形式の越流堤に関して、設計基準作成に資する基礎的な知見を得ることを目的に水理実験等を行う。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
17	令和8年度河道基盤情報化アプリケーション設計・構築業務	③参加確認公募	③土木	9ヶ月間	河道基盤情報化アプリケーションの整備のうち、データベース構築、データ登録や抽出機能、作図・表示機能等の機能開発を主な対象として設計、構築を行うものである。	1四半期
18	令和8年度河道の二極化に関する移動床水理模型実験その3業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	10ヶ月間	引き続き、二極化形成要因や数値解析による予測に関する知見を得るため、移動床水理模型実験を実施し、洪水規模や履歴が二極化に及ぼす影響等を把握する。	1四半期
19	河道計画策定に資する水害リスク評価手法検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	10ヶ月間	過年度に構築した河道計画策定に資する水害リスク評価手法のマニュアル案を作成し、モデル河川で試行するとともに、現地適用における課題を抽出する。	1四半期
20	河道計画・河道設計における河床変動解析手法の標準化に関する感度分析検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	10ヶ月間	構造物周りの河床変動、河床縦断形の長期予測に関する数値解析手法の標準化に必要な知見を得るため、現地・実験データや文献収集、感度分析計算を実施する。	1四半期
21	粘着性を有する土の侵食機構に関する水理実験等検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	粘着性を有する土の侵食のメカニズムを確認するため、水理実験等を行う。	1四半期
22	令和8年度堤防越水実験等検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	越水した場合でも粘り強い河川堤防の構造を検討するため、実物大の堤防模型を製作し、堤防模型の壊れ方等を確認する越水実験を行う。	1四半期
23	波の不規則性及び平面伝播特性を踏まえた沖合海岸保全施設の波高伝達率等に関する水理模型実験及び検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、沖合に設置される海岸保全施設を対象として、波の不規則性及び平面的な伝播特性を踏まえた二次元及び平面水理模型実験を行い、波高伝達率等について整理を行うものである。	1四半期
24	3D-LiDARによるうちあげ高観測の精度検証及びハウジング方法の検討等業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、直轄海岸で設置予定のLiDAR及びWebカメラによるうちあげ高観測結果を収集し、精度検証や観測機器管理者からのヒアリングを行い、課題を抽出した上でうちあげ高観測マニュアルの更新等を行うものである。	1四半期
25	海岸保全に関するデータ整理と統計処理自動化プログラムの作成等業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、1979年から蓄積している全国の海象データ(波高・波向・潮位・風向・風速)について、期間を指定した傾向等を確認するための統計処理機能やデータのインプット機能を付加した上で、データベース化等を実施するものである。	1四半期
26	海岸モニタリングの活用方法等検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、抽出された海岸線を用いて汀線位置が変化している海岸の抽出方法の検討を行うとともに、それらを踏まえた海岸線モニタリング結果提供サイトの改良を行うものである。	1四半期
27	海岸保全方策の整備内容に応じた将来の汀線変化の予測等検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、国内の1海岸を対象として、将来の外力や海岸保全方策の整備内容等の条件の違いを考慮した汀線変化の予測計算を実施し、それらの比較を行うものである。	1四半期
28	プロアクティブ型渇水調整の社会実装に向けた調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、中長期気象予報を用いたプロアクティブ型の渇水調整に向けた検討を行うものである。	1四半期
29	洪水予測モデルの検証・改良のための機能群の改良業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、過年度構築した洪水予測モデル検証・改良支援機能群の試行を通じて改良の検討を行うものである。	1四半期
30	気候変動を踏まえたダム必要容量の将来変化に関する検討・試算業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	本業務はダムの必要治水容量及び必要利水容量の将来変化の検討を行うものである。	1四半期
31	衛星画像を用いた河川水位推定に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、衛星画像を用いた河川水位推定の自動化手法を検討するものである。	1四半期
32	空間IDを用いた流域総合水管理のデータ連携検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、空間IDを用いた流域総合水管理のデータ連携手法を検討するものである。	1四半期
33	流出抑制型の流域づくりのための流域貯留量の推定手法の検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、流出抑制対策による治水効果を定量的に算出するために、流域貯留量の推定手法を検討するものである。	1四半期
34	気候変動を踏まえた想定最大規模降雨の設定手法の検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、気候変動による降雨外力の増大を踏まえ、アンサンブル気候予測データを用いて、想定最大規模降雨の設定手法を検討するものである。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
35	洪水氾濫と人的被害の関係性及び水害被害実態の調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	過去の災害において発生した人的被害と氾濫計算により算出する当該箇所の水理諸量の関係性を先行研究を参考にしつつ整理する。また、水害被災地におけるアンケート調査・インタビュー調査を実施し、水害被害の実態調査を行う。	1四半期
36	令和8年度デジタルダムデータベース構築等業務	③参加確認公募	③土木	7ヶ月間	本業務は、ダムに関するデジタル情報を、ダム事業の各段階及び将来的なダム再生検討時等に効果的に活用するためのデジタルダムデータベースシステムの機能の追加構築、維持管理に関するデジタル情報の更新等を行うものである。	1四半期
37	ダム技術支援ツール改良業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	令和7年度に試作した「ダム技術支援ツール」について、精度向上を図るとともに、実務への適用性を高めるための改良を行う。	1四半期
38	ダムにおける気候変動に伴う増加外力に関するデータ収集・整理等業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	d4PDFデータをダム上流域について、整理・解析することで、将来気候におけるダムへの流入量を推定する。また、現在のダム設計洪水流量との比較・整理を行う。	1四半期
39	土砂・洪水氾濫対策施設の施設効果評価手法に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土砂・洪水氾濫対策施設（遊砂池等）の河床変動計算もしくは実験を用いた施設効果評価手法について検討を行う。	1四半期
40	土砂・洪水氾濫対策施設の計画・設計手法に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土砂・洪水氾濫対策施設（遊砂地等）の計画・設計の留意点および手法についてまとめた手引き（案）の原案の作成する。	1四半期
41	土石流・土砂流の被害発生エリアに関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土石流の氾濫計算により、土石流による危険性の高いエリアを推定する手法を検討する。	1四半期
42	気候変動による降雨規模および生産土砂量変化に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	気候変動による降雨規模の変化を分析するとともに、それに伴う生産土砂量変化について検討する。	1四半期
43	土層厚発達を考慮した降雨による生産土砂量推定方法に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土層厚発達を考慮し、今後の気候変動による生産土砂量の変化について検討する。	1四半期
44	土砂・洪水氾濫による被災区域の推定に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土砂・洪水氾濫による被災区域の推定技術について検討する、	1四半期
45	DASによる土砂動態等観測調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	光ファイバーケーブルによる振動観測を行い、土砂動態等の観測可能性について検討する。	1四半期
46	高吸水ポリマーを用いた河道閉塞応急対策に関する水路実験業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、河道閉塞の越流・決壊過程を踏まえ、高吸水ポリマーを用いた河道閉塞応急対策としての有効性を、直線矩形水路を用いた実験により検証するものである。	1四半期
47	ヘリコプター画像及びSfM/MVS解析を用いた河道閉塞計測手法検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、ヘリコプターに搭載されたカメラで取得した位置情報等を含まない画像、ヘリコプターの飛行ルート情報及びSfM/MVS解析を活用し、河道閉塞の規模把握に関する有効性を検討するものである。	1四半期
48	土砂移動の素因・誘因及びSAR衛星の後方散乱強度差分値をを考慮した土砂移動箇所抽出手法検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	SAR衛星画像を活用した土砂災害箇所の早期把握技術の検討を行う。	1四半期
49	地域降雨特性に応じた応答曲面作成手法検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	降雨出現確率法に基づく応答曲面作成手順の改良方法の検討を行う。	1四半期
50	流砂水文観測データを用いた流域監視システム構築検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	流砂水文観測データを用いた異常検知技術により、上流の土砂移動を検知する手法を検討する。	1四半期
51	ローカル版土砂災害DB改良検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	ローカル版土砂災害データベースを改良し、今後のデータ活用手法について検討する。	1四半期
52	流域雨量指数を用いた河道閉塞検知手法改良業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	流域雨量指数から推測される流量を活用して河道閉塞の発生を早期に把握する手法を検討する。	1四半期
53	未経験降雨指数解析・表示システム（仮称）改良業務	③参加確認公募	③土木	5ヶ月間	未経験降雨指数解析・表示システム（仮称）β版の運用評価及び改良を行う。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
54	画像認識技術を用いた高度な交通量観測手法に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	AI画像解析による自動車交通量計測ツールについて、動線が輻輳する交差点部における交通量観測へ適用するための条件整理及び歩行者や自転車等自動車以外の交通量観測へ適用するための条件の検討を行うものである。	1四半期
55	交通容量の把握・補正手法の精度向上等に関するデータ整理分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	交通容量の把握・補正手法の精度向上や、サービスレベルによる道路交通状況の評価指標案の作成に資するデータ整理・分析を行うとともに、関連する技術基準類の改訂素案の作成を行う。	1四半期
56	道路ネットワークの利用適切性評価の実務適用に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	道路ネットワークの利用適切性評価について、実務適用を想定した実施手順等の検討・整理を行う。	1四半期
57	ゆずり車線等の現状分析及び電動化車両の走行性能に関する資料等整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	2+1車線・副道の設置要件・幾何構造要件を整理するため、既存のゆずり車線・副道の現状を分析するとともに、電動化車両の走行性能、燃費等に関する情報を収集・整理する。	1四半期
58	常時観測OD交通量の推定・活用手法に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	常時観測OD交通量の推定、及び推定結果の活用に関するケーススタディを行う。	1四半期
59	渋滞・災害時利用を想定した任意区間の所要時間推定・提供システムの要件検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	渋滞・災害時利用を想定した任意区間の所要時間推定・提供システムの要件を検討するとともに、道路データプラットフォーム等とのシステム連携の要件を検討する	1四半期
60	自転車通行空間の走行環境改善に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	道路空間再配分による自転車道整備にあたって必要となる構造分離を合理的に進めるため、国内外の事例分析・構内実験等を行うものである。	1四半期
61	一般道での自動運転移動サービスを考慮した交通安全対策調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	自動運転移動サービスの走行空間上の交通安全対策に関する効果検証を合理的にできるよう、調査手法を整理するものである。	1四半期
62	AI画像認識技術を活用した挙動把握及び機能検証業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	AI画像認識技術の特性を生かして、ビデオカメラで撮影した動画データから交通挙動の変化の把握方法を検討、効果の検証・整理等を行うものである。	1四半期
63	RAG技術を活用した交通事故発生状況整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	RAG(検索拡張生成)技術を活用し、蓄積された交通事故発生状況の集計データ整理を行うものである。	1四半期
64	R 8「全道路プローブ統合サーバ」機能改良業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	全道路プローブ統合サーバの集計機能改良及びシステム環境の運用・保守を行うものである。	1四半期
65	生活道路等における交通安全対策の効果検証・影響把握業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	生活道路や幹線道路における各種の交通安全対策について、現地調査や構内実験により、効果検証や影響把握を行うものである。	1四半期
66	冬期道路交通確保のための対策に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	冬期道路交通の確保に資するよう、メルクマール新規候補案の検証や対策必要箇所の抽出方法の整理を行うものである。	1四半期
67	自動車走行時の二酸化炭素排出量の把握手法案の作成業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	9ヶ月間	自動車走行時の二酸化炭素排出係数を用いた、排出量の把握手法案の作成等を行うものである。	1四半期
68	人中心の道路空間の導入推進に向けた調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	道路空間における、賑わいの創出や持続的で快適な都市・生活空間の形成に資するグリーンインフラの実装を推進するため、道路管理者を含めた関係機関を対象とした技術的課題及びその対応方針等を整理するものである。	1四半期
69	無電柱化における排水側溝を活用した側溝配線に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	10ヶ月間	排水側溝を活用した側溝配線を実現するための、適用条件、技術的課題及びその解決策等を整理し、活用方法(案)としてとりまとめるものである。	1四半期
70	電線共同溝における管路の要求性能に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	電線共同溝に用いる管路に関わる要求性能について整理するものである。	1四半期
71	令和8年度 排水性舗装の自動車交通騒音低減効果の持続性の調査・分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	8ヶ月間	排水性舗装の自動車交通騒音パワーレベルを測定し、騒音低減効果の持続性について分析するものである。	1四半期
72	道路分野における低炭素化施策の推進に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	カーボンニュートラルの実現に向けて、道路分野を対象とした低炭素化施策の推進方策に関する調査を行うものである	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
73	無電柱化事業の合意形成の進め方に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	無電柱化事業における合意形成の進め方ガイド(案)の改訂のため、改訂内容の整理、改訂素案の作成等を行うものである。	1四半期
74	ITSに関する国際標準化動向調査業務	③参加確認公 募	③土木	10ヶ月間	本業務は、「ITS関連の国際標準化動向の調査」、「ITS関連の技術動向の調査」、「委員会等の運営支援」などを行うものである。	1四半期
75	ETC2.0プローブデータの利活用拡大のための調査検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、将来的なETC2.0プローブデータのオープン化を見据え、地方公共団体等におけるデータ利活用を促進するための手法検討等を行うものである。	1四半期
76	特殊車両モニタリング高度化に向けた調査検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、大型車の適正通行に向けたモニタリング導入等に向けて、車両重量情報のユースケース整理、モニタリングシステムとのデータ連携のためのシステム仕様検討等を行うものである。	1四半期
77	自動運行補助施設(路車協調システム)の技術基準類策定支援業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、自動運行補助施設(路車協調システム)の技術基準類の策定に向けて、路車協調システム実証実験の集計・分析や、維持管理の実態調査等を行うものである。	1四半期
78	小規模吊橋に関する荷重シミュレーション及び信頼性試算業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	小規模吊橋を対象に、我が国の小規模吊橋の過去の点検結果の整理、並びに、別途選定する対象橋に対する荷重シミュレーションを行い、設計に用いる部分係数について試算する。	1四半期
79	機能系統ごとの性能に着目した特殊橋の耐震補強設計に関する整理分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	10ヶ月間	吊橋や斜張橋等の特殊橋に対し、構造の機能系統及び構造と部材の限界状態を整理した上で、補強したときの動的挙動の変化を把握し、耐震補強設計の合理的な調査・検討フローを提案するための基礎資料を作成する。	1四半期
80	道路橋の耐久性に関する信頼性試算業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	10ヶ月間	道路橋の補強材料の劣化現象について、工事図書や点検結果の整理、材料の物理的性質・化学的性質の整理、これらに基づく耐久性に関する限界状態を整理し、実橋調査を行い、比較する。そして、材料の性質並びに部材種別や補強位置、暴露条件の違いに応じた耐久期間を統計的に試算する。	1四半期
81	特殊な構造を有するプレストレストコンクリート橋の数値解析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	本業務は、特殊なウェブ形式や箱桁を有した大断面の上部構造や高橋脚を有するPC橋を対象に、修繕方法や予防保全方法の検討に必要な有限要素解析を行うものである。	1四半期
82	定期点検における道路トンネルの変状等の進行に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、点検の合理化及び質の向上に資する基礎資料を得るため、地山条件や覆工の有筋・無筋等の条件毎に道路トンネルの点検結果を整理したうえで、変状の進行状況について分析するものである。	1四半期
83	既設道路トンネルの安全性向上に関する分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	本業務は、覆工コンクリートの崩落などが生じにくい対策に求める具体的な要求と既設トンネルで適用可能な対策工のみなし適合条件を明らかにするため、実験及び解析により、既設トンネルにおける覆工崩落の対策工の効果を検証するものである。	1四半期
84	大型カルバート基礎の安定に関する設計法の合理化検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、大型カルバート基礎の安定に関する設計法の合理化に向け、地盤特性のばらつきに起因する沈下を統計的に評価するものである。	1四半期
85	シェッド、大型カルバート等の定期点検結果に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、シェッド、大型カルバート等定期点検の合理化及び質の向上に資する基礎資料を得るため、3巡目点検結果の収集・整理をした上で、診断の傾向、変状の進行状況について分析するものである。	1四半期
86	道路土工構造物(カルバート、擁壁等)の強靱化に関する調査検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、信頼性を考慮した性能規定化が既に実施されている橋梁を参考に、道路土工構造物(カルバート、擁壁等)の信頼性を考慮した設計手法の確立に向け、性能に影響を及ぼす各種のバラツキを考慮した解析などの検討を行うものである。	1四半期
87	橋梁下部構造の設計等の合理化に向けた地質・地盤情報の評価に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、地質・地盤情報の充実が橋の性能に及ぼす影響を分析するため、橋梁下部構造の設計等における地質・地盤情報等の評価の過程等を整理するものである。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
88	既設橋基礎の補強の合理化に関する解析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、既設杭・新設杭間の荷重分担割合が耐荷力・変形能に及ぼす影響を分析するため、増し杭基礎を対象とした数値解析を行うものである。	1四半期
89	橋台躯体背面部の信頼性評価単位に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、橋台躯体背面部に新技術を用いた構造を対象に、信頼性を算出する構造要素や組み合わせを評価するとともに、使用材料や強度式などのばらつきを考慮するパラメータとなり得る要因を整理するものである。	1四半期
90	令和8年度舗装の定点調査等業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	直轄国道の全69区間の調査実施区間のうち14区間を対象に路面性状やたわみ量等の調査を行い、その結果を整理する。さらに直轄国道の1箇所を輪荷重データを取得し、舗装の設計に必要な情報として整理する。	1四半期
91	道路土工構造物の定期点検等分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	令和5年度より開始された2巡目点検結果についての1巡目点検結果との比較及び、道路の被災事例について、整理するとともに、道路土工構造物点検要領の改定に係る課題について検討を実施する	1四半期
92	道路土工構造物の性能規定化検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	道路の機能は、道路ネットワークとして統一的に確保することが求められていることを踏まえ、道路土工構造物(盛土構造)の性能規定化の観点から道路土工構造物の設計及び照査手法について整理を行う	1四半期
93	道路構造物群の対災害性能を考慮したアセットマネジメントに関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、道路構造物群の対災害性能の評価結果等を考慮したアセットマネジメントを試行し、その有効性を検証するものである。	1四半期
94	道路ネットワーク機能における道路構造物の価値推計方法に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、災害時等の道路ネットワークの維持に着目した道路構造物の価値を推計する手法のケーススタディを行うものである。	1四半期
95	道路のリスク評価等に使用する地形等基礎データの効率的な収集方法に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、点群データ等を使用し、道路のリスク評価等に使用する地形データを効率的に収集する手法について、ケーススタディを通じ、手法を整理するものである。	1四半期
96	道路構造物の価値評価に関する文献収集・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、橋梁等の道路構造物の価値を評価に関する取り組みや検討に関する国内外の事例を収集・整理するものである。	1四半期
97	道路橋の支承配置およびダンパー取付部に関する耐震性能の比較検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、道路橋の耐震設計において、支承部の配置計画およびダンパー取付部の剛域が全体挙動に与える影響を把握するため、動的解析を用いたパラメータスタディを実施するものである。	1四半期
98	SAR衛星画像を用いた道路被災状況調査手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、熊本地震及び能登半島地震の被災事例の整理を実施するとともに、SAR衛星画像を用いたコヒーレンス解析を実施し、その結果をもとに現場で活用できるよう活用手引き案をとりまとめるものである。	1四半期
99	マンションの長期修繕計画の作成プロセス及び計画パターンに関する検討・整理業務(仮)	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	②建築	10ヶ月間	マンションの建築時期や建物特性、修繕履歴などを踏まえた長期修繕計画の作成方法や計画内容の考え方について複数のパターンを検討し、長期修繕計画ガイドラインに関する技術情報として整理する。	1四半期
100	東南アジア諸国を対象とした省エネルギー性	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	②建築	8ヶ月間	東南アジア諸国を対象として、各国における省エネルギー規制に関する最新情報、ベースライン設定に必要な気象条件や建物使用条件等に関する情報を収集して整理する。	1四半期
101	エレベーターの使用継続性の評価に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	②建築	8ヶ月間	大規模災害等の被災後の住宅・建築物におけるエレベーターの使用継続性の評価について、評価項目等の実効性に関する調査整理を行う。	1四半期
102	緑視率を用いた都市の緑の計測・評価のケーススタディ実施業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	6ヶ月間	AI緑視率調査プログラムを用いた緑視率調査及びアンケート調査による緑の評価を実施し、両者の関係を分析する。	1四半期
103	用途混在に着目した建物用途の活動内容等及び外部影響要因の分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	国内の施設用途種別について、その全体像を整理し、住居系用途地域で立地した場合に影響が大きいと考えられる用途を整理する。それら施設における具体的な活動・作業、使用設備・機器等について情報を収集し、考えられる外部影響要因を検討する。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
104	市街地環境シミュレーションによる接道規定の特例・緩和効果の分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	3次元市街地環境性能評価ツールを使用し、密集市街地をケーススタディとした接道規定の特例・緩和効果を分析する。	1四半期
105	地理情報に基づく全国の密集市街地分布状況の分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	日本全国を対象に、建物立地状況や道路幅員、道路延長、農地、傾斜等の情報を用いて、地理情報より全国の密集市街地の分析・把握を行う。	1四半期
106	密集市街地の火災被害軽減に向けたデジタルツイン構築に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	9ヶ月間	密集市街地において通常のPLATEAU LOD1や2に含まれない建物の開口部、道路の段差、塀・垣柵等の情報を安価かつ効率的にデジタル化する技術を検討する。	1四半期
107	洪水による都市機能被害および復旧・復興過程に関する調査および分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	国内既往水害の事例調査により主要な都市機能に係る被害およびその復旧・復興の過程についての情報を収集整理する。また、停電や断水、工場や店舗の操業停止など、都市の経済的地盤沈下につながった影響などについて分析する。	1四半期
108	ソフト対策を考慮した密集市街地の防災性能評価手法の改良業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	延焼危険性指標や避難困難性指標等の密集市街地を評価する指標を用いて、ケーススタディも交えながら、ハード・ソフト双方の対策効果に係る総合的な防災性能評価手法の開発およびソフト対策の効果の定量化を行う。	1四半期
109	全国PT調査データを活用したアクティビティ・ベースド・シミュレータ (ABS) の開発と活用技術に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	都市における人の流動の詳細な実態把握や将来推計・分析を可能にするため、令和7年度全国PT調査データを活用したアクティビティ・ベースド・シミュレータ (ABS) の開発を行う。併せてABSの特長を活かした評価・分析技術の調査・研究を行う。	1四半期
110	都市の動的平衡性の確保に向けたシナリオ・プランニング手法の開発に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	不確実な時代において都市の新陳代謝と恒常性を維持するため、戦略的な都市再生を進めるシナリオ・プランニング手法の開発を行う。	1四半期
111	都市機能継続のための各種水害対策技術の効果・適用性の検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	9ヶ月間	堤内地での浸水・耐水化や雨水流出抑制等の既往及び開発中の水害対策技術の情報収集・整理を行い、発生頻度の異なる豪雨・浸水への効果と立地や周辺環境等を考慮した適用性を整理し、モデルスタディを実施する。	1四半期
112	堤内地における津波・水害対策の効果の定量化業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	全国の被災地及び非被災地における堤内地での津波及び氾濫対策事例を収集した上で、その対策効果や副次的効果を整理・類型化する。その上で、その効果の定量化の前提となる、残余リスクに対応する被害の軽減・抑制及び土地利用の安全確保の評価・判断指標を検討する。	1四半期
113	新技術を活用した密集市街地の防災性能向上に関するガイドライン作成に向けた検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	8ヶ月間	新技術を用いた密集市街地の防災性能向上に関するガイドラインの作成を実施する。	1四半期
114	高解像度衛星画像を用いた建築物の火災被害等の自動検出プログラムの開発	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	6ヶ月間	高解像度の可視光・SAR衛星画像に基づいて火災建物を検出するプログラムとその解析に必要なデータを収集するプログラムを作成する。	1四半期
115	火災発生時の延焼予測のためのリアルタイム情報取得プログラムの開発	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	6ヶ月間	火災発生時の延焼予測に必要なリアルタイムデータ等を自動的に取得し、わかりやすく整理するプログラムを開発する。	1四半期
116	赤外線衛星データを用いて火災場所を検出するプログラムの開発及び運用	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	6ヶ月間	赤外線衛星データを用いて火災場所を検出する既存プログラムについて、Sentinelシリーズの衛星に対応し、運用試行と検証を行う。	1四半期
117	直轄工事における多様な入札契約方式に関する整理等業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、工事技術的難易度に関する整理、総合評価落札方式における各種試行の効果等に関する整理、直轄工事の入札契約の実施状況に関する整理、技術提案・交渉方式の実施状況・効果に関する整理を行うものである。	1四半期
118	測量・調査・設計等業務の実施状況に関する調査・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、維持管理に関する測量・調査・設計等業務における実施状況の整理、担い手確保等に関する各種試行の整理等を行うものである。	1四半期
119	CDEを活用したデータマネジメントに関する調査・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、建設生産システム改善のため、CDE (Common Data Environment) を活用したデータマネジメントについて、運用にあたっての必要データ項目、データ連係、ユーザビリティ等に関する調査・整理等を行うものである。	1四半期
120	建設業における生成AI等の活用に関する調査・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、クローズド生成AI環境下における発注資料確認に関する負荷軽減のため、プログラムや生成AIを活用した業務効率化に資する整理の実施等を行う。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
121	維持・修繕工事の施工実態に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	維持・修繕工事の施工体制等について施工実態調査を実施し、施策の基礎資料とする。	1四半期
122	諸外国の公共土木工事の諸制度等に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	諸外国を対象に労働生産性や技能者賃金の把握、熱中症対策等に関して資料収集及び現地ヒアリングを行い、今後の建設生産システムの改善に資する基礎資料をとりまとめる。	1四半期
123	コンクリート工の品質管理の最適化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	生コンプラント工場の出荷時の検査データと受け入れ検査時のデータの比較検証を行い、コンクリート工に関する品質管理の最適化を検討する。	1四半期
124	機械設備ダッシュボード構築のための活用検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	本業務は、維持管理業務での3次元点群データ活用場面検討、3次元点群データを活用した3次元台帳の基本設計、3次元台帳と機械設備ダッシュボードの役割分担・表示技術の検討及びAIによる先行事例分析と点群処理手法の技術検証を行うものである。	1四半期
125	機械設備故障情報管理活用調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	本業務は、必要情報項目や既存活用可能情報項目の検討、運用に必要な帳票等の情報管理方法の検討、故障情報活用に必要なデータベースを運用する際の機能や仕様を検討及び関係機関等との意見交換・調整を行うものとする。	1四半期
126	生産年齢人口減少下における遠隔施工オペレータの多様化に関する検討業務(仮称)	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	遠隔施工のオペレータの多様化を促すために必要となる実験設備の整備計画検討及び一部構築及び、遠隔施工コントローラユニット等の評価指標に関する検討を行う。	1四半期
127	建設機械からのCO2実排出量の見える化に関する検討業務(仮称)	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	建設機械のCO2実排出量の見える化するため、現状課題の整理と対策案の整理及び今後構築するCO2実排出量の一元把握を行うプロトタイプシステムの要件定義書に関する検討を行う。	1四半期
128	フィジカルAIを活用したインフラ整備等に関する調査検討業務(仮称)	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	10ヶ月間	フィジカルAIを建設分野で導入するため、従前業務のプロセス改善、人の作業をロボットが自律・半自律で行うインフラマネジメント、直轄現場での実証及び評価等に取り組むため、作業データや現場データの標準化、技術基準類およびデータ連携基盤の整備に関する調査検討を行う。	1四半期
129	施工データ集約・有効活用に関する調査検討業務(仮称)	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	現状の土木施工の動き(情報内容、情報伝達方法など)を見える化し、効率化や省人化につながるユースケースと対比し、施工データ有効活用の方策に関する検討を行う。	1四半期
130	災害用建設機械等の自動化に向けた調査検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	ICT施工等に関する技術開発を促進するため、災害用建設機械を対象に、AIによる自動化・自律化開発を効率的に行うための必要事項について検討する。	1四半期
131	令和8年度点群データ等の保管・管理に関するシステムの改良等業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	本業務は、データ保管・管理システムの改良、データ登録システムを用いたデータ登録における課題調査、データ合成処理システムの構築及び道路DPFとのデータ連携のための機能改良を行うものである。	1四半期
132	令和8年度3次元モデルのパラメトリック設計の標準化に向けた検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	土木構造物の設計における生産性向上を目的に、コンクリート構造物を対象に、構造計算と3次元モデルでの表現の両方を行えるパラメータを整理する。また、両ソフトを連携するための中間ファイルの機能要件を整理する。	1四半期
133	令和8年度物流の経済効果に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	9ヶ月間	物流施策の経済効果の算出方法等を調査し、自動物流道路の経済効果を試算する。	1四半期
134	公園緑地の計画等へのBIM/CIM導入に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、公園緑地の計画、設計、施工、維持管理等における生産性向上を図る技術として、BIM/CIMをはじめとする三次元モデルを用いるデジタル技術の活用可能性について、具体的な試行作業を通じて整理を行う。	1四半期
135	歴史まちづくりにおける関連施策の連携等に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、歴史まちづくりの取組の裾野拡大を図るうえでの課題を把握するため、小規模市町村における歴史まちづくりの取組状況や課題について、庁内及び官民の連携体制に着目して整理を行う。	1四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
136	都市公園における効率的な運営維持管理手法に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、都市公園における指定管理者制度等による運営維持管理の状況、課題等について事例調査するとともに、管理運営の評価の指標に関する事例を収集する。	1四半期
137	伝統的な手法を用いた公園施設の維持補修に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木 又は建 築	7ヶ月間	本業務は、国営公園等における茅葺き建物の維持管理や点検、補修等について事例調査を実施し、課題や留意点等について整理するものである。	1四半期
138	街路樹点検の技術力向上に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	5ヶ月間	本業務は、管理者へのヒアリング等により倒木等の要因や点検状況を調査を踏まえ、点検時の留意事項や技術力向上に資する資料、当該点検を補助する技術を整理・試行するものである。	1四半期
139	道路植栽の適切な配置の考え方に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、様々な道路条件において道路植栽及び道路施設の適切な配置を検討するために、技術基準や標準仕様から設置の考え方や位置関係を整理し、3次元データを作成するものである。	1四半期
140	洪水等によるグリーンインフラの機能低下に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、公園緑地の水害記録等の情報の調査と現地調査等により、GIの治水機能低下プロセス、GIの機能回復プロセス及び回復手法等を整理するものである。	1四半期
141	グリーンインフラの生態系ネットワーク評価技術の収集業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、AIを用いて公園緑地や水辺等の生物の生息・生育環境の評価手法を収集し、グリーンインフラによる環境面での効果を適切に評価可能な手法を抽出し、その適用性を整理するものである。	1四半期
142	太陽光パネル反射光グレアの文献調査および物理的評価モデル構築業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	②建築	8ヶ月間	太陽光パネル反射光グレアの先行研究等を整理し、発生時刻・継続時間・程度を推定する評価モデルを構築する。	1四半期